

# りんご



放送大学青森学習センター・八戸サテライトスペース

令和3年4月発行



「2020年度第2学期青森学習センター・八戸サテライトスペース学位記授与式」より（4月3日・4月4日撮影）



## 祝卒業・入学／学生生活応援号



- 2 | 巻頭言「指数と政策」
- 3 | 退職する教職員からの挨拶
- 4 | 2020年度第2学期学位記授与式、卒業生のことば
- 6 | 2021年度第1学期入学者のつどい、青森学習センターからのお知らせ
- 7 | システムWAKABA利用のご案内  
入学生・在学生の方へのお知らせ
- 8 | 2021年度第1学期  
客員教員からのごあいさつ
- 10 | 学生生活をもっと楽しく！  
各種学生団体のごあない
- 11 | 5・6・7月のスケジュール
- 12 | 事務室からのお知らせ



放送大学青森学習センターホームページ  
放送大学青森学習センター  
1-6-6 黒木登志本

# 巻頭言

-かんとうげん-

## 指数と政策

青森学習センター所長 浅野 清



2月、森喜朗・元東京五輪・パラリンピック組織委員会会長の女性蔑視発言が大きな波紋を呼びました。JOC日本オリンピック委員会臨時評議員会の席上、「男性理事は場所をわきまえて短い発言で済む」が「女性がたくさん入っている理事会は長くなる」と失言したことに対して、国会の女性議員らがアメリカの女性参政権獲得の象徴である白い服を着て抗議する、或いは在外大使館員らによる「発言しよう」という暗黙の画像がSNSで発信されるなど、日本中がこの話題で大騒ぎになりました。

さて、この騒ぎに遡ること昨年12月、「第5次男女共同参画基本計画」が閣議決定されています。世界経済フォーラムが公表した男女格差を測る「ジェンダー・ギャップ指数2020」が「日本は153か国中121位」であることを踏まえて作られた計画です。基本計画の中で「政策・方針決定過程への女性の参画拡大」を図ること、つまり管理職等への女性の登用推進を含め、10の分野における課題と具体的な目標値を掲げています。しかし別の側面から調査した国連開発計画の「ジェンダー不平等指数」によると日本は162か国中23位と上位に入っているのはどういうことなのでしょうか。調査の手法次第で都合よく？国の政策を動かすことができるのかも、と疑念が生じてきます。

もう一つ、平成22年度の少し古いデータですが、日本人の「幸福度と生活満足度」に関するアンケート調査によると、現在幸福だと回答したのが女性34.8%に対して男性28.1%だったそうです。就業別では男性の正規雇用者を除き、自営業者・失業者・退職者・主婦の女性のほうが幸福だと感じている割合が高いのです。勿論年代・性別・数値だけでは断言できませんが、女性は前向きで活動的なのに対して、男性はいつも不安を抱えているかのように見えます。この調査結果にみる要因がどこからくるのか、男女が協力して探し出し、一緒に声をあげなければ、指数や政策にも反映されず、男性はずっと不安・不満を抱えて生きていくことになるのかもしれない。

### お知らせ 浅野所長ゼミ「ベートーヴェンのピアノソナタ：作品と解釈」

今学期も浅野所長のゼミを開講します。開講日については、先に送付のゼミ案内チラシをご覧ください。

★指定の土曜日 10:30～12:00

★「青森学習センター講義室」にて開講します。

★使用教科書：下記作品の楽譜を持っている場合はご持参ください。

ピアノソナタ 第8番 作品13 ハ短調『悲愴』、第14番 作品27-2 嬰ハ短調『月光』、

第23番 作品57 ヘ短調『熱情』、第29番 作品106 変ロ長調『ハンマークラヴィア』

## 客員教員 退職のご挨拶

### 青森学習センター客員教員 内海 隆

#### 退任の挨拶

青森公立大学を退職して青森明の星短期大学に着任してから、私にとっては2度目（初回は、八戸サテライトの開設時）の放送大学客員教員として、学習相談・ゼミ担当、試験監督等で青森学習センターの事務局の方々には大変お世話になりました。

月2回という変則的な勤務形態でしたが、ゼミでは私自身の関心事でもある「教育と格差社会」問題について、『発達・制度・社会からみた教育学』をテキストにして個別の学習テーマで考察を試みた2年間でした。現在の「教育の問題」とされている状況は、社会と経済の枠組みから生じている「社会問題」であり、「教育学」からの視点だけで探求することは難しく、政治・経済、歴史（学）の知見も借りながら問題に接近してきたゼミ学習でしたが、新型コロナ感染拡大防止の影響、私の退任とも併せて一部未消化の形で閉じることになり、お二人のゼミ生には申し訳なく思っています。

あらためて学習意欲の高いゼミ生との出会いと事務局の方々に支えられた2年間の放送大学青森学習センターでの指導機会が与えられたことに感謝いたします。



## 退任職員からの挨拶

### 通信制大学って ちょっと驚き！

八戸サテライトスペース 嶋脇郁夫

放送大学にお世話になって3年が過ぎました。放送大学に勤務し一番素晴らしいと思ったのは、よりよい自分を目指して頑張っている学生の学びの姿勢でした。これが、力強く元気に生きていく原動力なのだと思います。そして、その姿が自分事のようにうれしく、放送大学に勤めることができたことを誇らしくも思えました。

また、研修旅行や学生主体のサークル・試験後のご苦労さん会があるなど、学生同士の深い繋がりを大事にしていることも知り、通信教育という概念が大きく変わりました。そして、大学と学生が車の両輪となって歩み続けているところは、放送大学の大きな魅力のひとつだと思います。私自身、学びの多い有意義な3年間でした。

最後になりましたが、青森学習センターや学生の皆さんには大変お世話になりました。特に八戸サテライトの職員には、言葉で言い尽くせないほど支えていただきました。放送大学で出会えたすべての方々に感謝申し上げます。



### 退職のご挨拶

青森学習センター 細野拓也

2016年度より放送大学に勤務して、総務担当として4年、教務担当として1年働き5年の任期満了を迎えました。任期が残り1年というタイミングで、未経験な業務への急な配置変えを経験し、気持ちの面で難しい時期もありましたが、微力ながら直接皆様の学生生活を支えられたことは大変うれしく思っております。

ここで働き放送大学に初めて触れたときは、多くの事が驚きの連続でした。様々な年代の学生の方が目標のため、自分自身のために学ぶ姿とその充実感は特に新鮮でした。その姿に個人的にも大きく刺激を受け、改めて自分の生活を見つめなおし、色々考えるきっかけを与えていただきました。

最後に放送大学へ勤務する中で関わった皆様、本当にありがとうございました。今後もここで過ごした時間と気持ちを忘れずに過ごしていきたいと思っております。お世話になりました。



# 2020年度第2学期学位記授与式

2021年4月3日(土)と4月4日(日)の両日、青森学習センターと八戸サテライトスペースにて2020年度第2学期学位記授与式が行われました。今回、卒業を迎えた学生方は、青森学習センター・八戸サテライトスペースをあわせて46名。式当日は出席者ひとりひとりに浅野所長から学位記が授与されました。

卒業生の皆様、このたびはおめでとうございます！！



青森学習センター



八戸サテライトスペース

## ★2020年度第2学期 卒業生の内訳

- ・青森 SC 教養学部 計23名 生活と福祉…2名/心理と教育…10名/社会と産業…2名/人間と文化…5名/情報…1名/自然と環境…3名
- ・八戸 SS 教養学部 計23名 生活と福祉…3名/心理と教育…7名/社会と産業…7名/人間と文化…3名/情報…1名/自然と環境…2名

## 卒業生のことば

### 『ライフワークとしての学園生活』

青森学習センター 心理と教育コース 福澤 晶子

十数年前に放送大学を知り、4年前子育てがひと区切りするのを待って念願のキャンパスライフに入りました。

入学当初は、「この年で女子大生か」という気恥ずかしさを抱きつつ、「大変でしょう」と言われながらも4年間続けられたのは、学ぶことがとにかく楽しかったからです。普段の何気ない生活の中にも、いかにたくさんの学ばべき事柄があり、卒業を迎えてもまだ学び足りないことに気づきました。

また、講師陣に一目お会いしたくて、東京まで面接授業を受けに行ったこともありました。今はコロナ禍のため、他県への面接授業を受けられなくなり残念です。しかし、ゼミや面接授業で知り合った皆さんに再会するためにも継続入学で次の機会を待ちたいと思います。次年度からも頭と体が続く限り、ゆっくりのんびり学園生活を満喫していきたいです。

### 『まだ、3回目の卒業』

青森学習センター 人間と文化コース 内山 宏

39歳で入学し、科目から選科へ、そして全科へ。「発達と教育」、次に「生活と福祉」、さらに今回「人間と文化」を卒業した。

この間離婚し独身になり、定年退職し現在62歳。大腸癌手術をし、肺癌の疑いで継続検診の中、映画を観て、マラソン大会に挑戦し、川柳を創作している。学びと試験はスリリングだ。「自然と環境」に継続入学した。

継ぎはぎがあるけどこれが僕の空 孤遊

### 『卒業にあたって』

青森学習センター 人間と文化コース 増子 正

入学は1986年2学期で(当時は3学期制)、所属学習センターは東京第二学習センターでした。同じ建物にある筑波大学理療科教員養成施設(按摩・鍼灸の教員を養成する学校)に在籍し、放送大学の学生ラウンジを使用したいという不純な理由で入学しました。100単位を取得したあたりから卒業を目指すことにしました。卒業できたのは、教員の方々、事務局や学生の皆さんなど様々な方のおかげです。ありがとうございました。

## 『理科の教養を深めるために』

青森学習センター 自然と環境コース 伊藤 昭雄

2回目の卒業です。「宇宙を読み解く（'13）」の第2章『新しい太陽系への展開』の放送授業(2013年度第1学期)では国立天文台三鷹キャンパスにある「太陽系ウォーキング」が紹介され、目が釘付けになった。講師は、長野県野辺山の電波望遠鏡建設で中心的役割を果たされ、国際天文学連合会長を務められた海部宣男先生（2019年逝去、75歳）。

早速6月1日に家内と長女を連れて立ち寄った。太陽系の規模が手に取るように分かり、地球がいかに小さいか再認識した。5月に知った、越水村（現つがる市）出身の一戸直蔵博士の展示もこの天文機器資料館で見学できた。放送大学での学びがあったからこのような素晴らしい施設に足を運ぶことができました。

## 『皆様、お世話になりました』

八戸サテライトスペース 心理と教育コース 浪岡 喜志雄

はじめて入学したのが7年前、再入学して2回目の卒業です。残りの人生、世の中の変化に取り残されないためにも、生涯学習としてこれからも学び続けられたらと思います。ありがとうございました。

## 『感謝』

八戸サテライトスペース 心理と教育コース 日野澤 義子

私が放送大学に科目履修生として入学したのは、2007年の2学期でした。社会人から大学へ編入学することになり、英語を勉強しなければならなくなったからです。その後、単位互換制度を利用したり、学割を使って博物館や美術館に行ったり、校友会でそば打ちをしたり、岩手学習センターと交流をもったりとこの13年間さまざまな面で大変お世話になりました。自分のスキルアップのために興味のある科目を少しずつ勉強していたところ、単位を積み重ね今学期で卒業となりました。たくさんの方とお知り合いになり、支えてもらいました。ありがとうございます。また、どこかで会いましょう。

## 『挫折を乗り越えての卒業』

八戸サテライトスペース 心理と教育コース 松橋 倫久

放送大学へは、産業カウンセラーの資格取得のために入学しました。事情があって放送大学を利用するルートがなくなりました。中退しようかと思っていた時に、卒業研究をご指導いただいた根城安伯先生と知り合いました。卒業研究では防災士の自己研鑽の方向性について研究しました。私自身、防災士としてどのように能力を伸ばしていくべきか迷っていたので、研究は自分のためにもなりました。

4月からは、情報コースに再入学の手続きをしました。一緒に頑張りましょう！

## 『放送大学で得たもの』

八戸サテライトスペース 心理と教育コース 吉岡 弘光

何に対しても興味を持つこと、あきらめない事、前向きである事、決めつけない事、言葉に表現しきれないたくさんを経験することもできました。その分、わからないこともたくさん増えました。

今後、大学で得たものを糧に自分が描く未来に向かって歩きます。どんな世界が待っているのか楽しみです。

今は、放送大学で学ぶことができたことに感謝しています。

## 『ログアウト！！ちょっと休憩！！』

八戸サテライトスペース 社会と産業コース 佐々木 光子

三回目の卒業。どのコースも社会学と心理学に関する科目を選びながら学んでいたように思います。67歳の今、やっと理解できることもあり、学生として学んだ期間は私自身のカウンセリングの授業であったような気がします。

今、ログアウトしますが、またログインする予定です。共に学んだ学友の皆様へ感謝です。

## 『学び続けることの意味』

八戸サテライトスペース 人間と文化コース 中里 早苗

認定試験の7月と1月は身も心も引き締まる月です。しかし、予想外の仕事はいったり体調を崩したりで試験会場に行けなこともありました。今年度の試験は新型コロナウイルス感染症のため自宅での受験であり、私にとっては受験しやすく、目標の単位を取得することができました。家事や仕事の合間に学び続けられる通信制の良さを実感しています。今後、4つ目の学士取得を目指して学び続けます。

# 2021 年度第 1 学期入学者のつどい

2021 年 4 月 3 日（土）と 4 月 4 日（日）の両日、青森学習センターと八戸サテライトスペースにて 2021 年度第 1 学期入学者のつどいが行われました。放送大学学歌演奏やセンター所長式辞、新入生と在学生代表の挨拶、学友会会長祝辞、教職員紹介のほか、オリエンテーションや施設見学などを行いました。



(上) 新入生の挨拶  
(左下) 在学生の歓迎のことば  
(右下) 学友会会長からの祝辞

4/3（土）青森 SC



(上) 新入生の挨拶  
(左下) 新任の八戸 SS 今井主任の紹介  
(右下) 客員教員の挨拶

4/4（日）八戸 SS



## 第 7 回放送大学青森学習センター学生表彰

青森学習センター・八戸サテライトスペース所属学生の生涯学習に対する奨励を目的として、平成 26 年度より「放送大学青森学習センター学生表彰」を行っています。

今回は、青森学習センターの卒業生 1 名、八戸サテライトスペースの卒業生 2 名が受賞者となり、長年にわたり学業に励んだ功績を称え、所長から表彰状と記念品が授与されました。

このたびはおめでとうございます。今後も飽くなき向学心で学業に励んでください！！



青森 SC では名誉学生表彰式も行われました

## 青森学習センターからのお知らせ

### ■ 2021 年度より開所時間が変わります

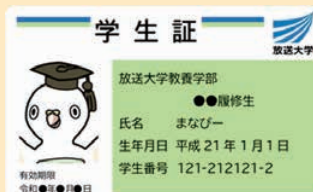
青森学習センター：火～日 9:30～18:00 八戸サテライトスペース：火～日 9:30～17:30

### ■ 学生証の受取について

学生証は、図書室・視聴学習室の利用や面接授業の追加登録申請、単位認定試験を受験する際（自宅受験時を除く）に使用します。青森学習センター・八戸サテライトスペースの事務室窓口での交付が郵送による送付で受け取ることができます。

窓口での受取りは新規入学・継続入学生は入学許可書を、在生で学生証の有効期限切れの方は有効期限切れ学生証を窓口へご持参ください。また、郵送での受取りをご希望の場合は、詳細を事務室へお問い合わせください。

なお、顔写真を登録していない場合は発行ができませんので、システム WAKABA の「学生カルテ」または「学生生活の葉」巻末様式の「写真票」使用にて速やかに登録してください。



# システム WAKABA 利用のご案内

システム WAKABA には、学習の様々な場面で活躍する便利なコンテンツが満載です。是非ご活用ください!

## ●ログイン方法●

- ①放送大学ホームページ(<https://www.ouj.ac.jp/>)を開き、画面右部の「在学生の方へ」→「システム WAKABA」をクリックする。
- ②ログイン画面が出るので、ログイン ID とパスワードを入力し、ログインする。

**パスワード**

- こちらからログインパスワードの変更ができます。

**キャンパスライフ**

- 本部や学習センターからのお知らせ閲覧
- 各種手続の様式ダウンロード等

**授業サポート**

- 履修している科目に関する情報閲覧
- 質問箱
- 印刷教材正誤表
- 卒業研究資料閲覧等

**学内リンク**

- Web 通信指導
- オンライン授業
- 放送授業のインターネット配信
- 単位認定試験問題・解答の閲覧

**教務情報**

- 学生カルテ  
学籍情報、履修情報、単位修得状況情報等を確認できます
- 変更・異動手続  
住所変更、受験センター変更等の申請ができます
- 履修成績照会  
過去の成績の確認ができます
- 科目登録申請  
科目登録申請期間にここから科目登録できます
- 継続入学申請  
継続入学希望者はここから出願できます

※詳細な操作マニュアルは、「キャンパスライフ」タブ→「附属施設・情報システム」をクリックし、『【システム WAKABA】学生用マニュアル』からご覧いただけます。

## ◎システム WAKABA のパスワード変更はお早めに

システム WAKABA は初期パスワードを一定の期間変更しないとログインができなくなります。ホーム画面左側にある「パスワード変更」で、初期パスワードから変更をしていただく必要がありますのでお願いいたします。在学生の方等でログインできない場合は、学生サポートセンターまたは青森学習センター・八戸サテライトスペースへお問合せください。

## 放送大学で学習を始める入学生・在学生の方へのお知らせ

### ■活用しよう「学生生活の栞」と「利用の手引き」

「学生生活の栞」と「利用の手引き」は、履修に関するきまりや、各種届出様式など、学生生活を送るうえで重要な事項が満載の冊子です。大切に保管のうえ、よく読んでご活用ください。



### ■学生教育研究災害傷害保険〈学研災〉への申込み ※任意

教育活動中や通学中における事故補償のための保険です。放送大学では通信教育に区分されており、保険料は100円、通学中の特約を含む場合は140円となります。保険期間は、入学後から学籍が続く限り最大6年間となります。ただし、加入日にかかわらず、4月入学者の保険終期は3月31日に、10月入学者の保険終期は9月30日になりますのでご注意ください。詳細につきましては、入学生の方は先に送付の『「学研災」のごあんない』にてご確認ください。

# 2021年度第1学期 客員教員からのごあいさつ

## ゼミ・学習相談についての申込方法・注意事項等

- ゼミ日程等詳細につきましては、事前にお送りしたゼミ案内チラシにてご確認ください。また、各ゼミのシラバスは青森学習センター・八戸サテライトスペースで配布しているほか、青森学習センターホームページでも公開しておりますのでご参照ください。
- ゼミまたは学習相談を希望する場合は、事前に①学生氏名、②連絡先、③ゼミ名(または相談日)をお知らせのうえ事務室へお申し込みください。
- ゼミは学期途中からの参加も可能です。
- ゼミ開講日時は都合により変更・中止となる場合もあります。その際は青森学習センターホームページ・センター内の掲示にてお知らせしますが、見られない場合はお電話にてお問い合わせください。**また、不測の事態発生の際には、ゼミ・学習相談をオンライン会議形式による実施(ZOOM等使用)へ変更する可能性があります。**
- ゼミは単位にはなりませんが、客員の先生や他の学生たちと学べる良い機会です。お気軽にご参加ください。

## 青森学習センター(弘前市)で開講する学習相談・ゼミ

火



青森学習センター  
**一條 健司 先生**  
弘前大学大学院理工学研究科 准教授  
相談分野：情報工学  
相談日：火曜日 10:00~12:00

ゼミ：「コンピュータ科学入門」  
ゼミ開講日：指定の火曜日 10:30~11:30  
教科書指定 1冊あり  
開講場所：青森学習センター講義室

弘前大学大学院理工学研究科の一條と申します。専門は情報工学です。特に再構成可能デバイスを活用したコンピュータシステムの設計・開発に関する研究を行っております。コンピュータや情報通信技術の基本原理について、これらの技術の歴史的背景も意識しながら、ご興味をお持ちの方と一緒に学びたいと思います。



木



青森学習センター  
**戸塚 学 先生**  
弘前大学教育学部 教授  
相談分野：健康科学  
相談日：木曜日 12:00~14:00

ゼミ：「健康科学の理論と実際」  
ゼミ開講日：指定の木曜日 12:30~13:30  
教科書指定1冊あり  
開講場所：青森学習センター講義室

本年度より、客員教授として学習相談と健康科学のゼミを担当します。弘前大学教育学部では、「運動と健康」「運動生理学」「トレーニング特論」等の授業を担当しています。

ゼミでは、健康科学に関する知見をベースに、障害を通して健康に生きるために必要なヘルスリテラシーの養成について考えていきます。テキストを中心に地域や学校での取組等の紹介を交え、健康科学の理論と実際を概観していきたいと思えます。



木



青森学習センター  
**成田 拓未 先生**  
弘前大学農学生命科学部 准教授  
相談分野：農業経済学  
相談日：木曜日 16:00~18:00

ゼミ：「食と農の貿易ルール」  
ゼミ開講日：指定の木曜日 16:30~17:30  
教科書指定1冊あり  
開講場所：青森学習センター講義室

弘前大学農学生命科学部の成田拓未と申します。専門分野は農業経済学で、りんごを中心に、果実、青果物、その加工品の流通とマーケティングを研究しています。日本政府は目下、農林水産物・食品輸出金額を2030年までに5兆円まで増大させようという野心的な目標を掲げています。並行して、日本は諸外国と様々な貿易ルールに関する約束を交わしてきました。本ゼミではその基本的なルールについて、テキストを用いてゆっくりと学んでいきます。





**金****青森学習センター  
尾崎 名津子 先生**弘前大学人文社会科学部 准教授  
相談分野：日本近現代文学  
相談日：金曜日 10:00～12:00ゼミ：「大正期の短編小説を読む」  
ゼミ開講日：指定の金曜日 11:00～12:00  
教科書指定 1冊あり  
開講場所：青森学習センター講義室

日本近現代文学のうち、特に昭和戦前期から占領期にかけての文学を中心に研究をしています。作家の名前を挙げれば、織田作之助、太宰治、坂口安吾などに関心があります。また、内務省やGHQがおこなった出版検閲についても調査・研究を続けています。文学作品は常にその時代の社会や人びとの生き方、考え方を反映していますし、その時代に特有の状況下で成立しています。ゼミではそのことを考えていきたいと思っています。

**金****青森学習センター  
藤田 あけみ 先生**弘前大学大学院保健学研究科 教授  
相談分野：看護学  
相談日：金曜日 12:15～14:15ゼミ：「看護学」  
ゼミ開講日：指定の金曜日 13:00～14:00  
教科書指定 1冊あり  
開講場所：青森学習センター講義室

保健学研究科の藤田あけみと申します。2018年度より客員教員として学習相談・ゼミを担当しております。専門は基礎看護学、看護教育学、臨床看護学、がん看護学です。消化器の手術療法を受けた患者様の看護や生活の質(QOL)について研究しています。

ゼミでは、これまでの研究や教育での経験を踏まえ「自己成長」「人とのかかわり」について、「コーチングのすべて」というテキストに基づいて、学びを深めたいと考えています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

**金****青森学習センター  
平岡 恭一 先生**弘前医療福祉大学短期大学部  
救命救急学科 学科長・教授  
相談分野：実験心理学  
相談日：指定の金曜日 16:00～18:00ゼミ：「行動心理学とリハビリテーション」  
ゼミ開講日：指定の金曜日 16:00～17:00  
教科書指定 1冊あり  
開講場所：青森学習センター講義室

これまで、ゼミでは B. F. スキナーが提唱した行動分析学の立場から勉強を続けてきました。ゼミの参加者には、お年寄りの介護やリハビリ等の仕事をされている方もおられ、その体験が話題になることも多くありますし、また私自身も介護などへの関心が以前より強くなっています。そこで、昨年度から、リハビリと行動分析学との関連について勉強を始めました。老いやリハビリについては、皆さんそれぞれ様々なお考えをお持ちだと思います。どうぞ遠慮なくご発言いただいて、活発な楽しい時間になればと考えております。

**八戸サテライトスペース(八戸市)で開講する学習相談・ゼミ****金****八戸サテライトスペース  
山本 雄大 先生**八戸学院大学健康医療学部 准教授  
相談分野：社会心理学  
相談日：金曜日 14:00～16:00ゼミ：「社会的行動とその心理」  
ゼミ開講日：指定の金曜日 15:00～16:00  
教科書指定なし  
開講場所：ユートリー 4階デザイン室

山本雄大です。専門領域は社会心理学です。心理学に興味を持って最先端の研究について自分で学ぼうと思った人が最初にぶつかる壁、それは英語論文ではないでしょうか。でも、今は翻訳アプリも充実しているので恐れる必要はありません。心理学の英語論文を自分でも読んでみたい方はもちろんのこと、英語は苦手だけど2000年代以降の社会心理学の知見に触れたい方なども是非ご参加いただければと思います。

**日****八戸サテライトスペース  
若生 豊 先生**八戸工業大学 名誉教授  
相談分野：応用生物化学・環境科学  
相談日：日曜日 14:00～16:00ゼミ：「ウイルス共生時代の免疫力」  
ゼミ開講日：指定の日曜日 14:10～15:10  
教科書指定なし  
開講場所：ユートリー 4階デザイン室

八戸サテライトスペースで学習相談とゼミナールを担当し3年目となります、よろしくお願いいたします。長年、天然物や生薬の生体調節機能を研究し、近年は菊花トリテルペノイドの神経炎症抑制に関し脳内免疫細胞を用いた検討をしています。現在コロナ禍の最中にありますが、重症肺炎を引き起こす免疫暴走が恐れられ有効な治療法もありません。ゼミでは「ウイルス共生時代の免疫力」と題し、免疫力等を皆さんと検討します。



# 学生生活をもっと楽しく！各種学生団体のごあんない

## 青森同窓会

「青森同窓会から  
～コロナ禍2年目での同窓会活動～」  
青森同窓会会長 関川 宏明

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の点から、活動がかなり限定的なものとなりましたが、今年度は、いわゆる「新しい生活様式」を踏まえながら、5月の八戸サテライトスペースでの定例総会をはじめ、同窓生と在学生とが交流を深めることのできる行事をいくつか計画しております。また、卒業生・修了生を囲む祝賀会も予定しております。

毎回の行事では、卒業生・修了生のみならず、在学生や学習センターの方々からのご参加もいただき、大変充実した場となっております。

卒業生・修了生の皆さま、放送大学での学びを通して得た経験を、今後学びを始める学生に伝えるため、同窓会への参加を心よりお待ちしております。



卒業生・修了生を囲む  
祝賀会の様子(→)

## 学友会

「情報交換の場としての学友会に入りませんか!!」  
学友会会長 田澤 豊

放送大学は、学生間の繋がりが希薄です。皆様の持っている情報・学習方法の交換・息抜き方法を自分なりに見つけ、仲間とのコミュニケーションを図る場として、学友会があります。例年であれば、春は、弘前城で「観桜会」、秋は「そば打ち」などを開催し、会員相互の親睦と情報交換を行っております。令和2年度はコロナの影響で満足な活動ができませんでした。令和3年度は、状況を勘案しながらコロナ対策を万全にして活動していこうと考えております。

現代は、人と人のコミュニケーションの取り方が、多種多様になって来ています。基本は、直接「顔と顔を合わせ話す事」ではないでしょうか。

是非、学友会への参加をお願いします。申込受付はセンター事務室にお願いしております。



「そば打ち」体験での  
ひとコマ(→)

## ミステリーサークル

「八戸ミステリーサークル・会員募集中!」  
ミステリーサークル総長 上野 光弘

ミステリーサークルは、学生相互の研鑽、親睦と交流を目的に活動しています。会費は無料です。学習相談も実施しております。入会したい方は、サテライト事務までご連絡下さい。

R2年度の文化祭は、新型コロナウイルスの感染予防のため、残念ながら中止いたしました。コロナ禍で失われた「人とのつながり」をR3年度の文化祭では再び感じ取ることができるよう、2年分楽しめるような企画内容にしたいと考えております。

アカデミックカフェやマジックショー、こだわりのコーヒーなどを予定しております。文化祭に展示したい写真や絵画、趣味で作成している発表したいものなどありましたら、ご連絡ください。



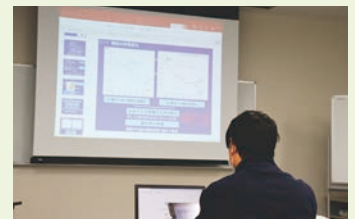
1000分の1秒の  
カードでの手捌き(→)

## サイコロサークル

「サイコロサークル新規会員募集中!」

サイコロサークルでの勉強会は、ゼミ・心理学実験を担当されている平岡教授のご厚意で開催しています。

サークルでは、ゼミで取り上げている書籍『行動分析とリハビリテーション』の勉強をはじめ、心理学に関することや日常生活での疑問、普段の学習に関する不安・悩みなどの身近な話題も交えています。話すのがあまり得意ではない...と感じている人も大丈夫です!ゼミと同様、最後に少し感想を書いてもらう時間を設けています。また、直接来ることが難しい方のために、オンラインでの参加や書籍の質問をメール等でやりとりできるよう調整中です!参加方法は簡単です!隔週夕方16時から青森学習センター講義室にて行っています。途中からの出席・退席は自由ですので、みなさんぜひご参加ください!!



勉強会の様子(→)

※上記4団体に入会ご希望の方は、青森学習センターまたは八戸サテライトスペースへお問い合わせください。

### ★学生団体の設立について★

学生が研究やスポーツなどのため、サークル・学生団体などを結成しようとするときには、学生(科目履修生・修士科目生以外)の中から責任者を定め、「学生団体設立願」等を4月又は10月に責任者が所属する学習センターへ提出し、設立の許可を受ける必要があります(詳細「学生生活の栞」教養学部版 P120参照)。詳細については、青森学習センター事務室へお問い合わせください。

# 5月・6月・7月のスケジュール

閉所日
  面接授業
  試験
  通信指導提出締切

- ※1 2021年度第1学期より面接授業開講時間を変更しております。**  
**※2 不測の事態により対面式の面接授業が開講できない場合は、科目によってweb授業による実施が閉講のいずれかの切り替え措置となります。詳しくはシラバス等ご確認ください。**

	月	火	水	木	金	土	日
5月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

5月	
1日(土)	: 2021年度夏季集中科目履修生(司書教諭) 出願郵送受付開始 《~6/7 本部必着》
7日(金)	: 2021年度第1学期通信指導提出受付開始(WEB10時~)
12日(水)	: 教員免許更新講習(夏期) 受付締切《9時まで》
14日(金)	: 2021年度第1学期通信指導提出受付開始(郵送)
24日(月)	: 単位認定試験受験センター変更願提出締切《郵送、本部必着》
28日(金)	: 2021年度第1学期通信指導提出締切 《郵送は本部必着、WEBは17時まで》
31日(月)	: 単位認定試験受験センター変更願提出締切《WEB、24時まで》

## ■5月の面接授業■

- 8日~9日: 「心理学実験3」(青森)  
 15日~16日: 「生物のかたちを読む」(青森)、「精神保健福祉分野の相談援助」(八戸)  
 22日~23日: 「英語前置詞: その意味を考える」(青森)、「心理学実験2」(八戸)  
 29日~30日: 「最新の成果から迫る青森県史1」(青森)、「アプリを作ろう! プログラム入門」(八戸)

	月	火	水	木	金	土	日
6月		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

6月	
10日(木)	: 2021年度第2学期出願受付開始(WEB・郵送) 《~9/14、教養学部・大学院修士選科生および修士科目生》
20日(日)	: 卒業研究ガイダンス(青森)

## ■6月の面接授業■

- 5日~6日: 「心理検査法基礎実習」(青森)、「人間の性」(八戸)  
 12日~13日: 「青森の美術-棟方志功と縄文」(青森)、「明日の健康と予防への取り組み方」(青森)  
 「LEDライトが光る仕組」(八戸)  
 19日~20日: 「発掘が語る縄文文化」(青森)、「人の一生の法律学」(八戸)  
 26日~27日: 「自然地理学で学ぶ青森」(青森)、「環境と生物-種差海岸で考える-」(八戸)

	月	火	水	木	金	土	日
7月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

7月	
13日(火)	: 2021年度第1学期単位認定試験(自宅受験) (教養学部・大学院: 7/13~7/20)

## ■7月の面接授業■

- 3日~4日: 「白神学-白神の動物と植物」(青森)

## ★7月13日~20日の単位認定試験について

2021年度第1学期の単位認定試験は在宅試験にて実施いたします。  
 大学院と教養学部いずれも同様の日程となりますので、実施期間内に自宅等で各自受験してください。

## ★2021年度第1学期 面接授業追加登録受付中

定員に余裕のある科目について、面接授業追加登録を受付中です。  
 空席状況・受付期限等の詳細は、青森学習センター・八戸サテライトスペースへお問い合わせください。



# 事務室からのお知らせ



## 通信指導を提出しましょう (詳細「学生生活の栞」教養学部版P67、大学院版P64参照)

通信指導を提出し、合格して初めて単位認定試験の受験資格が得られます。未提出あるいは提出期限までに到着しなかった場合は評価の対象とはならず、単位認定試験が受けられませんので、余裕を持って提出してください。

5月6日までに通信指導問題が届かない場合は、大学本部(総合受付 TEL:043-276-5111)に連絡してください。

### ★提出期間

- ・郵送の場合…5月14日(金)～5月28日(金) ※大学本部必着
- ・「Web 通信指導」の場合…5月7日(金) 10:00～5月28日(金) 17:00

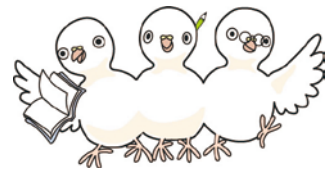


## 受験センター変更をご希望の方へ (詳細「学生生活の栞」教養学部版P71、大学院版P69参照)

今学期の単位認定試験は、自宅受験により行うこととなりますが、受験者からのご要望については「受験学習センター」で対応いたします。転勤・転居等のやむを得ない事情で居住地が変更となった方で、**受験センター変更をご希望の方は、下記の方法で必ず受付期間内に手続きをしてください。なお、住所変更手続きだけでは、受験学習センターの変更はできません。**

### ★手続き方法と受付期間

- ・システム WAKABA での手続き  
…4月1日(木) 9:00～5月31日(月) 24:00
- ・『単位認定試験受験センター変更願』(「学生生活の栞」巻末様式)での郵送手続き  
…4月1日(木)～5月24日(月)  
※大学本部学生課単位認定試験係必着 (〒261-8586 千葉県美浜区若葉 2-11)



## 2021年度夏季集中科目履修生募集

夏季学習期間に「学校図書館司書教諭講習」を開設します。

本学教養学部在籍中の方も、下記の期間に科目登録すると夏季集中型科目を履修することができます。募集要項は事務室窓口で配布しており、お電話・放送大学ホームページからも請求できます。(放送大学ホームページ URL <https://www.ouj.ac.jp/>) ※放送大学に在学中で、第1学期に休学している場合は夏季集中型科目を履修できませんのでご注意ください。

### 【出願・科目登録期間】

(司書教諭・郵送のみ) 5月1日(土)～6月7日(月) 私書箱必着

## 再視聴施設をご利用ください

学習センターやサテライトスペースのほかにも、放送授業を再視聴できる施設を設けています。青森県内には、青森市の青森市民図書館内「青森学習センターあおもり校」、むつ市のむつ市立図書館内「青森学習センターむつ校」があります。お近くにお住まいの方は是非ご利用ください。

- 視聴はどなたでもできますが、教材の館外貸出は放送大学生に限りです。再視聴施設では、当面は教材の貸出を続けております。
- ご利用の際は、各図書館の利用案内に従ってください。また、利用の際には学生証をお持ちください。
- 上記再視聴施設では、学習相談や各種手続き等は受け付けておりません。
- 再視聴施設へのご要望・放送教材のリクエスト希望については、青森学習センターへお寄せください。

## 職員の紹介

### 【青森学習センター】

センター所長: 浅野 清  
事務長: 工藤 弘文  
総務主任: 乗田  
総務担当: 木村

教務主任: 中村  
教務担当: 相馬  
教務担当: 比内  
受付・図書担当: 工藤  
受付・図書担当: 煤田



### 【八戸サテライトスペース】

総括主任: 今井  
受付・図書担当: 佐藤  
受付・図書担当: 赤坂



よろしく願いたします!!

青森学習センター

〒036-8561 青森県弘前市文京町3 コラボ弘大7階

TEL: 0172-38-0500 FAX: 0172-38-1299 Twitter: @aomoricenter

八戸サテライトスペース

〒039-1102 青森県八戸市一番町1-9-22 ユートリー4階

TEL: 0178-70-1663 FAX: 0178-70-1667

青森学習センターむつ校

〒035-0073 青森県むつ市中央2-3-10 むつ市立図書館内

TEL: 0175-28-3500 FAX: 0175-28-3400 (※視聴・貸出のみ対応)

青森学習センターあおもり校

〒030-0801 青森県青森市新町1-3-7 青森市民図書館内(アウガ8階)

TEL: 017-776-2455 FAX: 017-776-2400 (※視聴・貸出のみ対応)

放送大学ホームページ <https://www.ouj.ac.jp/>

青森学習センターホームページ <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/aomori/>

